



お松明 東大寺



奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

西新館



2026年
2月7日[土]—3月15日[日]

特別陳列

お水取り

Feature Exhibition:
Treasures of Tōdaiji's
Omizutori Ritual

〔休館日〕2月16日(月)・24日(火)
〔開館時間〕午前9時30分〜午後5時
※入館は開館の30分前まで ※なら瑞雲絵期間2月8日〜14日、東大寺二月堂お水取り(修二会期間3月1日〜14日)中は午後6時まで、3月12日(松明の日)は午後7時まで ※その他、臨時に開館時間を変更することがあります。
〔主催〕奈良国立博物館、東大寺、NHK奈良放送局
〔協力〕仏教美術協会

特別陳列展 御取水—東大寺法要—
특별진열 토다이지의 법회 오미즈토리

同時開催

東大寺ミュージアム特集展示

修二会 僧たちの学

2026年
2月7日[土]
3月15日[日]
東大寺ミュージアム「第4室」



重要文化財 十一面観音像 東大寺

二月堂縁起 上巻(部分) 東大寺



東大寺二月堂の「お水取り」は、正しくは「修^{しゅ}二^に会」といい、二月堂本尊の十一面観音菩薩に対して、二週間にわたって過^{さん}ちを懺悔し、除災招福を祈る法要です。天平勝宝4年(752)に実忠和尚によって始められたといわれ、以来1200年を超える年月の間、「不退^{ふたい}の行法^{ぎょうほう}」として一度も絶えることなく勤め続けられてきました。

奈良国立博物館の特別陳列「お水取り」は、お水取り(修二会)が行われる期間(毎年3月1日～14日)にあわせて開催するものです。関連する彫刻・絵画・書跡・工芸品・歴史資料を集めて陳列するもので、平成9年(1997)に第一回が行われて以来、毎年好評を博しています。

修二会は基本的に非公開の行法であるため、一般にはうかがい知れない神秘性を多く含んでおり、その複雑な行法は長い歴史の中で徐々に形成され、多様な宗教・文化の歴史が織り込まれています。本展を通じて、このかけがえない儀礼への理解を深め、その尽きせぬ魅力を感じ取って頂ければ幸いです。

お水取り Omizutori Shunie 修二会



鬼面文鬼瓦
東大寺

重要文化財
鉢
東大寺



重要文化財
香水杓
東大寺

〔観覧料金〕 一般 700円 大学生 350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはミライロID(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。※高大学生の方は学生証をお持ち下さい。※高校生以下および18歳未満の方と一緒に観覧される方は、一般100円引き、大学生50円引きです(親子割引)。※この観覧料金で、同時開催の名品展「珠玉の仏教美術」・「珠玉の仏たち」・「中国古代青銅器」をご覧になれます。

〔公開講座〕 2026年2月14日[土]

東大寺二月堂修二会行事・入門編～参籠する僧侶の役割～

〔講師〕狭川普文 師(東大寺長老・東大寺総合文化センター総長)

〔時間〕午後1時30分～午後3時(午後1時開場) 〔会場〕奈良国立博物館 講堂

〔定員〕180名(事前申込抽選制)

〔申込方法〕当館ウェブサイト「参加する」→「講座」→「公開講座」申込フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください(WEB申込のみです)

〔受付期間〕1月19日(月)午前10時～2月2日(月)午後5時

〔参加証の送付〕当選者には、2月6日(金)までに参加証(当選メール)をお送りします。

当日必ずご提示ください。

※聴講無料(観覧券等の提示は不要です)。※応募はお1人様1回でお願いいたします。

※参加証で展覧会に入場することはできません。

※当選者にキャンセルが発生した場合、繰り上げ当選連絡を行います。詳細はウェブサイトをご覧ください。

〒630-8213 奈良市登大路町50番地 ハローダイヤル 050-5542-8600
ウェブサイト <https://www.narahaku.go.jp/>

〔交通案内〕近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

 **奈良国立博物館** 西新館
NARA NATIONAL MUSEUM

2会場観覧プレゼント

奈良国立博物館と東大寺ミュージアムの両会場をご覧頂いた方には、限定の特製散華をプレゼント致します。どちらかの会場受付にてもう一方の観覧証明書をご提示下さい。



『華嚴経』デザイン(新作)

江戸時代に二月堂が全焼した際にその焼け跡から発見された『華嚴経』(二月堂焼経)をあしらったものです。



『観音菩薩光背』デザイン

二月堂の本尊である観音菩薩の光背に基づくものです。

同時開催

東大寺ミュージアム特集展示

学僧たちの修二会

2026年
2月7日[土]—
3月15日[日]

東大寺の修二会は僧侶たちが十一面観音に対し人々の罪を懺悔する悔過の法要です。そのため、体全体をなげうって懺悔をする五体投地や、本尊を安置する浄域を結果するための密教的な作法など、実践的な修法のイメージが強いかもしれませんが、しかし、二週間にわたる修二会には経典の内容を確かめ合う講聞論議なども含まれており、法要の成就のためには僧侶の学識的な裏付けも必要とされていました。ここでは普段あまり注目されることのない、学僧たちの修学の間としての修二会をご紹介します。



〒630-8208 奈良市水門町100番地
電話 0742-20-5511 ウェブサイト:
<https://www.todaiji.or.jp/information/museum/>

〔交通案内〕JR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩5分、または近鉄奈良駅から、ぐるっとバス(大宮通ルート・奈良公園ルート)「大仏殿前駐車場」下車すぐ

東大寺ミュージアム
[第4室]
写真:二月堂の論議台